

平成25年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ダルトン  
 コード番号 7432 URL <http://www.dalton.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 矢澤 英人  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 安藤 隆之

TEL 03-3549-6800

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第1四半期の連結業績(平成24年10月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第1四半期	2,902	△15.3	△286	—	△310	—	△442	—
24年9月期第1四半期	3,425	28.6	△172	—	△206	—	△173	—

(注) 包括利益 25年9月期第1四半期 △441百万円 (—%) 24年9月期第1四半期 △174百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第1四半期	△31.62	—
24年9月期第1四半期	△12.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年9月期第1四半期	13,542	3,292	23.9	231.20
24年9月期	13,457	3,734	27.3	262.61

(参考) 自己資本 25年9月期第1四半期 3,236百万円 24年9月期 3,676百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年9月期	—	—	—	—	—
25年9月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年9月期の連結業績予想(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,747	△3.4	408	△17.6	355	△17.8	171	△60.2	12.25
通期	18,288	5.8	601	44.3	509	64.7	291	8.2	20.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年9月期1Q	14,197,438 株	24年9月期	14,197,438 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年9月期1Q	198,925 株	24年9月期	198,925 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年9月期1Q	13,998,513 株	24年9月期1Q	13,998,813 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、長引く円高や世界的な景気減速に伴う輸出の減少など、依然として不透明感があるものの、政権交代後の期待感からの株価の回復や円安基調への明るい兆しも見えてまいりました。

当社グループを取り巻く環境におきましては、民間設備投資や公共投資の動きは依然として低位であることから、価格競争などによる厳しい受注環境が継続する状況となりました。

このような厳しい事業環境の中、当社グループは顧客ニーズに応える戦略的な提案営業を展開し、原価低減や販売管理費抑制を重視したコスト削減についても積極的に取り組んでまいりました。

しかしながら、当第1四半期累計期間における当社グループの売上高は2,902百万円（前年同四半期比15.3%減）、営業損失は286百万円（前年同四半期は172百万円の営業損失）、経常損失は310百万円（前年同四半期は206百万円の経常損失）、四半期純損失は442百万円（前年同四半期は173百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 科学研究施設

当社グループの主要事業であります科学研究施設におきましては、主要顧客であります大学や官公庁からの受注が低調でありましたが、積極的な原価削減への取り組みにより売上総利益率は大幅な改善が見られました。しかし、体制強化のため販売費及び一般管理費の増加を伴い、売上高は1,989百万円（前年同四半期比16.0%減）、営業損失は144百万円（前年同四半期は123百万円の営業損失）となりました。

なお、科学研究施設の売上高は、第2四半期連結会計期間及び第4四半期連結会計期間に集中しており、第1四半期連結会計期間及び第3四半期連結会計期間は相対的に少なくなる傾向があり、業績に季節変動があります。

#### ② 粉体機械等

粉体機械等におきましては、厳しい事業環境の中、当社グループを挙げてコスト競争力の強化に努めるなど、積極的な事業展開に注力してまいりましたが、民間設備投資が低調であることから、厳しい受注競争が継続する状況となりました。

この結果、売上高は912百万円（前年同四半期比13.6%減）、営業損失は11百万円（前年同四半期は53百万円の営業利益）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末から84百万円増加して13,542百万円となりました。流動資産は前連結会計年度末から332百万円減少し7,575百万円、固定資産は前連結会計年度末から415百万円増加して5,957百万円、繰延資産は前連結会計年度末から1百万円増加して9百万円となりました。

流動資産の減少の主な要因は、受取手形及び売掛金が1,028百万円減少したことによるものであります。

固定資産の増加の主な要因は、有形固定資産が423百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末から526百万円増加して10,249百万円となりました。流動負債は前連結会計年度末から99百万円増加して6,674百万円、固定負債は前連結会計年度末から427百万円増加して3,574百万円となりました。

流動負債の増加の主な要因は、支払手形及び買掛金が281百万円増加したことによるものであります。

固定負債の増加の主な要因は、社債が80百万円、長期借入金が329百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

期首に計画した施策を推進することにより、利益の確保に努めてまいります。しかしながら、平成25年1月30日公表の「固定資産の譲渡及び特別損失の計上に関するお知らせ」のとおり、移転損失引当金繰入額178百万円を特別損失に計上していることから、平成24年11月12日公表いたしました平成25年9月期第2四半期連結累計期間業績予想及び平成25年9月期通期連結業績予想を修正いたしました。詳細は平成25年1月30日公表の「固定資産の譲渡及び特別損失の計上に関するお知らせ」及び本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### 追加情報

#### （移転損失引当金）

翌連結会計年度に連結子会社の本社等が移転することに伴って発生する損失に備えるため、必要見込額を計上しております。

これにより、税金等調整前四半期純損失は178,996千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,910,722	3,080,024
受取手形及び売掛金	3,533,049	2,504,403
商品及び製品	553,947	918,155
仕掛品	227,700	334,244
原材料及び貯蔵品	358,832	366,823
その他	335,253	380,028
貸倒引当金	△10,761	△7,720
流動資産合計	7,908,744	7,575,959
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	708,602	711,925
機械装置及び運搬具(純額)	135,232	129,394
土地	3,160,287	3,159,995
その他(純額)	228,647	655,421
有形固定資産合計	4,232,770	4,656,736
無形固定資産		
のれん	326,104	316,783
その他	117,390	110,128
無形固定資産合計	443,495	426,911
投資その他の資産		
投資有価証券	52,932	57,711
その他	816,640	820,252
貸倒引当金	△4,612	△4,539
投資その他の資産合計	864,960	873,424
固定資産合計	5,541,226	5,957,072
繰延資産	7,477	9,153
資産合計	13,457,448	13,542,186

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,222,732	3,503,896
短期借入金	2,203,789	2,122,397
1年内償還予定の社債	148,400	143,400
未払法人税等	95,688	15,295
賞与引当金	157,991	85,702
製品保証引当金	31,940	31,126
移転損失引当金	—	122,853
その他	714,750	649,922
流動負債合計	6,575,292	6,674,593
固定負債		
社債	306,400	386,400
長期借入金	1,150,220	1,479,453
退職給付引当金	925,240	914,524
役員退職慰労引当金	110,280	115,464
移転損失引当金	—	56,142
資産除去債務	32,226	32,348
その他	623,246	590,555
固定負債合計	3,147,613	3,574,888
負債合計	9,722,906	10,249,482
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,387,182	1,387,182
資本剰余金	1,116,886	1,116,886
利益剰余金	1,232,315	789,661
自己株式	△59,928	△59,928
株主資本合計	3,676,455	3,233,801
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,590	3,915
繰延ヘッジ損益	—	357
為替換算調整勘定	△1,928	△1,681
その他の包括利益累計額合計	△337	2,591
少数株主持分	58,424	56,310
純資産合計	3,734,542	3,292,704
負債純資産合計	13,457,448	13,542,186

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	3,425,827	2,902,132
売上原価	2,399,163	1,879,396
売上総利益	1,026,663	1,022,736
販売費及び一般管理費	1,199,353	1,308,949
営業損失(△)	△172,689	△286,213
営業外収益		
受取利息	197	120
持分法による投資利益	451	291
為替差益	2,534	—
貸倒引当金戻入額	—	2,672
その他	5,063	5,651
営業外収益合計	8,247	8,736
営業外費用		
支払利息	15,667	18,247
手形売却損	5,886	5,211
支払手数料	15,508	—
その他	5,062	9,337
営業外費用合計	42,125	32,796
経常損失(△)	△206,567	△310,273
特別利益		
固定資産売却益	72	640
保険解約返戻金	55,640	—
受取補償金	—	14,960
その他	522	—
特別利益合計	56,234	15,600
特別損失		
特別退職金	35,347	—
移転損失引当金繰入額	—	178,996
特別損失合計	35,347	178,996
税金等調整前四半期純損失(△)	△185,679	△473,668
法人税、住民税及び事業税	16,332	12,372
法人税等調整額	△28,310	△41,253
法人税等合計	△11,978	△28,880
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△173,701	△444,788
少数株主損失(△)	△432	△2,134
四半期純損失(△)	△173,268	△442,653



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△173,701	△444,788
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,056	2,345
繰延ヘッジ損益	—	357
持分法適用会社に対する持分相当額	32	247
その他の包括利益合計	△1,023	2,950
四半期包括利益	△174,725	△441,838
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△174,288	△439,724
少数株主に係る四半期包括利益	△436	△2,113

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年10月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	科学研究施設	粉体機械等	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,370,429	1,055,398	3,425,827	—	3,425,827
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,370,429	1,055,398	3,425,827	—	3,425,827
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△123,982	53,673	△70,308	△102,380	△172,689

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額 △102,380千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に事業セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年10月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	科学研究施設	粉体機械等	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,989,992	912,139	2,902,132	—	2,902,132
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,989,992	912,139	2,902,132	—	2,902,132
セグメント損失(△)	△144,837	△11,571	△156,408	△129,804	△286,213

(注) 1. セグメント損失の調整額 △129,804千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に事業セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。